

建物間の移動



FOCUS

「大規模な倉庫や配送センターでは、長距離のパレット搬送という課題があります。このような作業は、商品が入庫される場所から保管場所への移動、そして出庫エリアへの荷物の移動で構成されています。

オペレーターは通常、長距離を移動し、その後はすぐに次の移動に取りかかる必要があります。

BALYOのロボットソリューションがあれば、オペレーターは長距離を移動する必要がなくなり、苦痛や非効率な作業を避けることができます。BALYOロボットが建物や保管エリア間の長距離移動を担当する一方で、オペレーターは限られたゾーンで作業し、付加価値の高い作業に集中できます。」

水平移動のアプリケーション

247

導入台数

51

顧客

78

現場



なぜBALYOなのか？

ローカルおよびグローバル・サポート

BALYOテクノロジーを搭載したトラックはすべて、OEMとの完全なパートナーシップのもと完全に統合された製品であり、地域の技術サポートとスペアパーツを備えたディーラーネットワークによって完全にサポートされている。

インフラへの初期投資なし

BALYOのロボットによる駆動は、追加のインフラを必要としません。BALYOの技術により、ロボットは安全性以外を考慮することなく、既存の施設内を移動・走行することができます。

デュアルモード

BALYOロボティック・ソリューションは、自律するように作られた標準的なトラックです。どのような運転者でも（クライアントが許可すれば）、どのような目的でもロボット・リフトトラックをコントロールすることができます。

水平移動のアプリケーション 他事例

- ✓ 入荷受付から指定通路脇までの搬送
- ✓ 品質管理または待機エリアへの入庫
- ✓ 品質管理への入庫